

NO！リニア

No. 98

2017年8月29日

JR東海労働組合

リニア車両製造、三菱重工が撤退！ 莫大な費用で経営は圧迫されないか？

新聞報道などによると、三菱重工業がリニア中央新幹線の車両製造から撤退する方針を固めたことが明らかになりました。三菱重工業は、リニアの試験車両の開発を行い、L0（エルゼロ）系車両の先頭車両2両を開発、製造しました。撤退の理由は、発注元であるJR東海との間で、製造コストをめぐる折り合いがつかないとされています。

もし仮に、車両の製造費が予想をはるかに上回るとすると、経費が上昇し、経営を圧迫する恐れが十分あります。JR東海労はこの間、会社が発表したリニア中央新幹線の建設費の試算は非常に甘いのではないかと指摘してきました。それに輪を掛けて車両製造費までも試算を上回ることになれば、9兆円（東京都～大阪府間）の建設費では済まされません。

これまで二人三脚で開発を進めてきた大財閥の三菱が撤退するというのですから、リニアプロジェクトそのものが危ういと感じるのが普通ではないでしょうか？ JR東海労は、これからもリニア中央新幹線建設に反対し闘っていきます。